

【解体用機械を申請する場合の記載例】

1つの行に解体用アタッチメントおよびベースマシンの各情報を記入してください。

また、解体用アタッチメントに関する記載には（解）、ベースマシンに関する記載には（ベース）といった、それぞれが判別できるように記載してください。

高所作業車についても、「高所作業部分」と「下部走行部分」で特定自主検査記録表が分かれている場合は二段に分けて記入してください。

建設機械の保有状況一覧表

許可番号： 第 _____ 号

商号又は名称： _____

件について記載してください。

の評価対象となる建設機械の名称又は移動式クレーン、大型ダンプのいずれかを記載してください。（別添1参照）
検査登録（車検）および移動式クレーンの製造時等検査または性能検査は「有効期間の満了する日」をそれぞれ記入。

例	ショベル系掘削機	◇◇◇◇◇	ABG00-0987	1234567	リース	リース等の期間 または購入日			リース期間 自動更新条 項の有無	検査実施 年月日等	備考
						H29. 10. 01	～	R4. 09. 30			
1	解体用機械	(解) ○○○○○○ (ベース) ×××××	(解) XV - 89 (ベース) ss - 33	(解) 1234567 (ベース) 333333	(解) リース (ベース) 所有	(解) H29. 10. 01 (ベース) R3. 4. 4	～	(解) R4. 09. 30	有	(解) R2. 07. 31 (ベース) R2. 08. 31	
2											
3									有・無		
4					所有・リース		～		有・無		
5					所有・リース		～		有・無		
6					所有・リース		～		有・無		
7					所有・リース		～		有・無		
8					所有・リース		～		有・無		
9					所有・リース		～		有・無		
10					所有・リース		～		有・無		
11					所有・リース		～		有・無		
12					所有・リース		～		有・無		
13					所有・リース		～		有・無		
14					所有・リース		～		有・無		
15					所有・リース		～		有・無		

上記記載の建設機械のうち、リース契約書において審査基準日から1年7か月以上の使用期間が定められていないものについては、リース契約の更新または購入等を行い、審査基準日から1年7か月以上の期間、使用することを誓約します。

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

商号又は名称
代表者氏名